



とことん うきうき かのうせい つながり

今年度のICT活用について

ICT活用は「挑戦期」から「精選期」へ

挑戦期…積極的に使うことで、効果的な活用方法や場面を見つけていきましょう。

精選期…できることを広げ、よりよい活用方法を追求しましょう。

昨年度は挑戦し失敗したこと、成功することで自らの力にしたものが多々あったかと思われま。今年度はこれまでの経験を整理し、端末を文房具として、思考ツールとして活用しましょう。児童生徒たち、そして先生方にとって有益な未来を築けるよう、私たちもICT活用に関する情報発信をしていきたいと考えています。

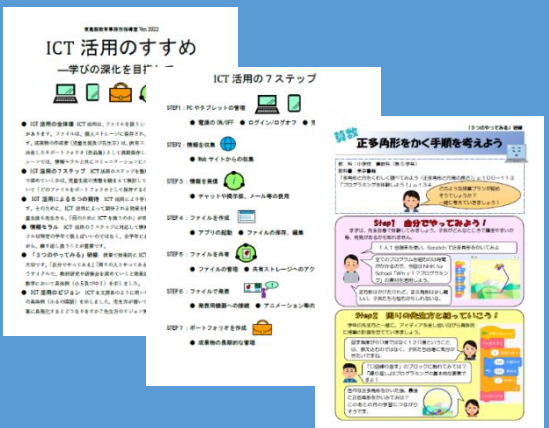
GIGAスクールサポーター配置事業の成果物について

昨年度、県内全ての公立小中学校等において、ICTを活用した授業を確実に推進することができるよう、指導方法の助言・支援を行う千葉県版のGIGAスクールサポーターを独自に配置する「GIGAスクールサポーター配置事業」が実施されました。その成果物をご紹介します。

＜東葛飾教育事務所の成果物＞

昨年度、東葛飾教育事務所にGIGAスクールサポーターが1名配属されました。定期的なミーティングを重ね、東葛飾教育事務所の成果物として「ICT活用のすすめ」を作成しました。ICT活用や情報モラル等のヒントがかかれていますので、ご覧になってみてください。

東葛飾教育事務所HPにてダウンロードできます。



＜教育振興部学習指導課の成果物＞

- ICT活用事例動画、マニュアル動画
 - 約3分の動画。活用場面において、実際に操作している様子を見ることができます。
- ICT活用事例集
 - 活動内容や使用する機能・ソフトを紹介。活用場面のキャプチャ画像がわかりやすい。「千葉県教育委員会ホームページ」内、「ICT教育」より閲覧できます。

『特別支援アドバイザー派遣』について

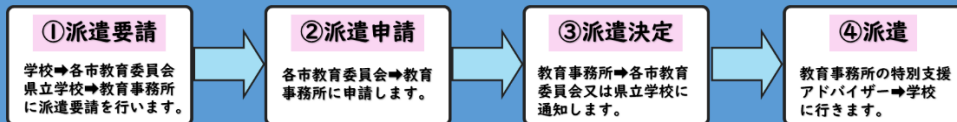
学校からの要請に応じて、東葛飾教育事務所に配置した『特別支援アドバイザー』が学校を訪問します。

特別支援アドバイザーは、発達障害を含む障害のある幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の在り方等について、学級担任、特別支援コーディネーター等に対し、助言・援助を行います。

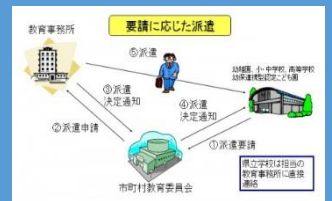
◇具体的な活動◇

- ・児童生徒の実態把握や学習上、生活上の指導・支援の助言・援助
- ・個別の教育支援計画や個別の指導計画の作成の助言・援助
- ・特別支援コーディネーターの業務の助言・援助
- ・よりよい特別支援教育のための校内体制づくりの助言・援助
- ・研修会開催に向けた助言・援助（講師も行っていきます）
- ・保護者や関係機関との連携の助言・援助

◇派遣の流れ◇



※派遣の時期は年間5期です。1期（4月限定）2期（5月～7月）3期（夏季休業中）4期（9月～12月）5期（1月～3月）となります。



◇要請があった学校の声◇

- ・わかりやすい資料だけでなく、日々悩んでいることについて、すぐに取り組める方法を教えていただき大変勉強になりました。ご助言にもありましたが、個別の支援よりも前に、誰もが認められていると感じることのできる学級経営の大切さを改めて感じました。
- ・授業を見ていただき、児童の実態を踏まえた上で、指導の仕方や接し方について具体的な方法を学ぶことができました。1年生の児童への指導の仕方を中心に、その子に合った教材の選定や声かけの仕方、保護者との接し方について教えていただきました。
- ・アドバイザーの先生にご指導いただいた後に職員で教室環境の整備を行ってみたところ、生徒たちが過ごしやすいと言っていました。

未来を創るU10

10年経験以下の頑張る先生を紹介します

令和4年度 指導室訪問校 流山市立八木中学校 濱野 教諭

濱野先生が勤務する八木中学校は、今年度、千葉県教育庁東葛飾教育事務所の指導室訪問を実施した学校です。

濱野先生は、各教科の先生との連携を密に取りながら、教科等横断的な視点でカリキュラム・マネジメントに積極的に取り組んでいます。また、生徒の発言を引き出し、それをもとに生徒同士が協働して学び合う全員参加型の授業実践に邁進されています。

「家庭科の学びを実生活で活かす!」、持続可能な社会の創り手の育成を目指す濱野先生の教育実践に今後も期待しています。

